



今年の記録は2時間8分54秒。参加者47人がバトンをつなぎ、応援しあってフルマラソンを走り切りました。

フルマラソン世界記録達成!?

12月16日、土佐西南大規模公園陸上競技場にて「フルマラソン世界記録に挑戦!」が行われました。

このイベントは、参加者全員で100mずつ交代で走り、42・195kmをリレーバトンでつなぎ、世界記録を狙うものです。

記録達成に向けて、開始前に、宿毛高校の田邊洋史先生による準備運動と短距離走の実技指導を受けました。

前半は、世界記録を狙えるペースでバトンが次々と手渡されてい

きます。大人の参加者は前半でだいぶ体力を消耗したようで、後半は小学生の走りにかかっています。

長い道のりだった42・195kmも「あと10周」「あと2キロ」とゴールが見えてきました。参加者は最後の力を振り絞ってトラックを駆け抜けていきます。

結果は「2時間8分54秒」。世界記録「2時間3分38秒」には及びませんでした。世界女子記録を上回ることができました。

イベント後には「来年こそ世界記録を達成するぞ」という声がかかれ、参加者は悔しさと走り切った充実感を噛みしめていました。

(生涯学習係)

小学生が長巻寿司作りに挑戦!

黒潮町農業委員会(井上道明会長)では、女性農業委員が中心となって、3年の任期のうちに町内全小学校9校を回り、子どもたちに地産地消の料理作りを教えています。この活動は、10年ほど前に、廃校になる小学校の子どもたちの思い出づくりとして開始。平成24年度は、拳ノ川・佐賀・伊与喜小学校の3校で行われています。



拳ノ川小全校児童で作った長さ12.5mの長巻寿司。できあがると子どもたちから大きな歓声があがりました。

12月21日には拳ノ川小学校で開催され、5年生4人・6年生7人が、元農業委員やJA高知はた女性部大方・佐賀支部の部員、地域の女性に教わりながら、千切りなど、熱心に包丁を使い、長巻寿司とサラダ、豚汁、デザートにサツマイモの茶巾絞りを作りました。また、全校児童25人が12・5mの長巻寿司作りに挑戦し、見事完成させました。

「地元で作られた物を選び、安心できる物を食べてほしい」と女性農業委員の金子孝子さん。1月に佐賀小学校、2月に伊与喜小学校で実施し、来年度は、三浦・田ノ口・南郷小学校での開催を予定しています。

(農業委員会)

若山楮蒸し剥ぎイベント



12月の恒例行事として定着した楮の蒸し剥ぎ。

12月16日、佐賀温泉こぶしのさと駐車場で「若山楮蒸し剥ぎイベント」が行われました。

黒潮町佐賀北部地域協議会の主催で、今年4年目。例年のない温暖な気候の中、同協議会や地元・拳ノ川小学校の5・6年生らが収穫した約1400kgの原木を蒸し剥ぎしました。

また、会場では「さが谷三里マーカーケット」での温かい食べ物などの出店や、フラダンスの披露などがあり、見学や体験に訪れた人々は、素朴で暖かみのある雰囲気を楽しんでいました。(商工観光係)